

## 6/25 勉強会 仮設思考

仮説：仮の答え、本当に正しいかは不明

仮設思考：情報が少ない段階から全体像や結論を考える思考

仮設を立てて、分析や検証を繰り返し意思決定する方法

問題解決プロセス

- 1.現状を把握し問題を発見
- 2.解決すべき問題を整理する
- 3.解決策を立案
- 4.解決策を実行
- 5.解決策の振り返りを行う

ワーク①

化粧品の広告

乾燥肌向けの商品をインスタグラム広告で配信します。

試しに広告を出したところ、、、反応がよくなかった。  
この広告の問題点はどこにあるのか？仮設を考えよう。

A)

ワークの提出箇所

1.現状を把握し問題を発見

- 実際に乾燥肌で悩んでいますが、試してみたいとあまり思えなかった
- ・商品のパッケージからは保水が期待できない
- ・満足度95%が伝わってこない
- ・驚きの保水力が伝わってこない

2.解決すべき問題を整理する

- ・共感やベネフィット強調する

3.解決策を立案

- ・実際の商品を使用する
- ・before、afterが分かるようにする
- ・潤ってキレイな肌のモデルを使用する
- ・酷く乾燥している肌の写真を使用する
- ・状況にあったコピーに変更する

最も印象に残った点とその理由

再度プロジェクトに参画させていただくことになりましたが、証券会社やメーカー、消防（問合せ）、地方創生と様々なクライアントと取引していることに驚きました。

## 感想

何度か受けているテーマですが、今回は動画を見ながら20代の頃に会社の先輩から薦められた本を思い出しました。

「質問力」と「仮設思考」という本です。同じタイトルで多くの人が本を出していそうですが、、、

テクノロジーが進歩してビジネスツールが変わっても、コミュニケーションや問題解決への考え方は変わらないんだなあなんて感じました。

今回もありがとうございました。